



ホームページアドレス <http://memuro.com>  
 または芽室町ホームページのトップページ  
 からアクセスできます。



患者さんのお話を聞く高校生

## 平成29年度病院経営状況について

患者数の減で2億3,500万円の赤字決算に

公立芽室病院事務長補佐 江崎 健一

平成29年度の公立芽室病院事業会計の決算がまとまりました。

平成29年度も患者数が伸び悩み、2億3,500万円の赤字決算となりました。

平成29年5月に策定した「新・公立病院改革プラン」を見直すとともに、経営環境を好転させるよう、医師等の医療スタッフの確保や病床の一部休止等の身の丈にあった経営改革をはかり、住民の皆様にご信頼される病院を目指し職員が一丸となり取り組んでまいります。

### 事業収支の状況

項目	平成29年度	平成28年度	増減	増減率
病院事業収益 A	21億9,401万円	22億5,557万円	△6,156万円	△2.7%
うち一般会計繰入金	4億3,593万円	4億1,847万円	1,746万円	4.2%
病院事業費用 B	24億2,985万円	24億8,828万円	△5,843万円	△2.3%
事業収支 A-B	△2億3,584万円	△2億3,271万円	△313万円	△1.3%
入院				
1人1日当たり入院収入	28,908円	29,584円	△676円	△2.3%
1日当たり平均患者数	91.8人	94.8人	△3.0人	△3.2%
外来				
1人1日当たり外来収入	8,333円	8,059円	274円	3.4%
1日当たり平均患者数	311.3人	331.4人	△20.1人	△6.1%

5月12日のナイチンゲールの誕生日にちなみ制定された「看護の日」には、その日を含む1週間が「看護週間」として各地で様々な体験や催しが開かれます。当院では5月8日に「自分の体を知ろう」をテーマに血管年齢やストレス測定などを測定するコーナーと、三条高校と芽室高校の看護に興味を持つ生徒の「ふれあい看護体験」が行われました。参加した生徒の感想の部を紹介します。



## ふれあい看護体験 ひとつこと感想

患者さんとお話させていただく機会があり、昔と比べた今の病院や看護師の仕事の違いを教えてくださいました。私は高齢の方とお話する機会があまりないので直接お話を聞けたことがとても自分のためになったと思います。公立芽室病院には様々な科があり、すべてに看護師は関わっていて、看護師になっても勉強が必要だということがわかりました。

患者さんの話を聞くことは初めてでした。患者さんは本当に看護師の方々と病院に感謝していることを知って、やはりやりがいのある仕事なんだと強く感じました。

(R・Fさん)

今回初めて看護体験に参加させていただいて看護の仕事の楽しさや、大変さなど参加しないところからなかったことが沢山知れて良かったです。正直看護の仕事に進むか迷っていたところもあったのですが、今回の体験で看護関係の仕事に就きたいという思いが強くなりました。今回の体験を活かして看護師になれるように頑張ります。

(藤田永倫さん)

院内の見学で、作業療法士の方などの話を聞いて現場の生の声が聞けて医療の大変さがとても伝わりました。

(西村亜美里さん)

今回の看護体験で赤ちゃんの入浴や抱っこというとても貴重なことをさせていただいて大切なことをたくさん学びました。小児科の先生による検査も赤ちゃんに対してどう触れてどのような検査をするかも初めて見たので驚くことばかりでした。赤ちゃんの体はとても繊細ですごく緊張しました。

(中村来夢さん)

看護師といっても色々な科があるため覚えることが沢山あって、とても大変な仕事だけとその分やりがいも大きい仕事なんだということを感じました。私の将来の夢は看護師なので、今日体験したことを活かしてこれからの進路実現に向けて頑張りたいと思います。

(瓦井志樹さん)



患者さんのありがとうの声がとても励みになると看護師の方がおっしゃ

ついで、とてもやりがいのある仕事だと強く感じました。また看護師の患者さんに対する心遣い一つが良い関係を築くために必要なことだと感じ、私自身これからの生活で心がけていきたいと思いました。

(野田琳花さん)

患者さんとお話してみて、患者さんの立場からの想いや、看護師としての仕事の大切さを改めて知る事ができ、今後の進路実現に大きく役立ちました。

(Y・Tさん)

今日はあまり見ることができない場所や、直接院内で働いている方々の声をお聞きできていい経験になりました。

(大橋愛結さん)

看護の仕事を目の当たりにすることができ、ほんやりとしていた自分の将来の想像図をはっきりさせるためにも良い材料になったと思います。看護についても様々な科があり、しっかりと考えた上で親と共に協力し合いながら目指していきたいと思いました。

(阿部秀斗さん)

半澤総務部長さんの「知識を身に付け行動する」という言葉がとても印象に残りました。

(松井友紀さん)

今回の体験では、入院されている方のお話を聞かせていただけたのですが、昔は今のようにならなくて看護師の方がみてくれたわけじゃないからこつやっ全部手伝ってくれたのがとてもありがたいということも何度もおっしゃっていたのが印象的でした。また一緒に病棟を回ってくれた看護師の方は、大変な仕事だけれど「こつこつ」があなたに患者さんが「ありがとう」などのあたたかい言葉を言ってくれただけで前向きな気持ちになれると話してくださいました。

(柳原きょうさん)

## おくすり相談



お薬のことでお困りではありませんか？



4月より、当院薬剤師のお薬相談コーナー(会計の横)はじまりました。

お薬の効能・効果、飲み合わせ、飲み方・使い方、副作用などのご相談を、9時45分までお受けいたしますので、お気軽にお声をおかけください。

公立芽室病院 薬局

## めむろ☆育児サークル 「はぐ Hug」のご案内

- 妊娠中の方、子育て中の方、そのご家族などどなたでも参加OK
- 助産師・保育士も毎回参加しています。妊娠中から出産後の疑問、不安なこと気軽に何でもきくことができます。
- 場所 公立芽室病院 3階研修室
- 日時 毎月第1・第3水曜日(10時30分~11時30分)
- 参加費 100円

### 予定しているテーマ

6月20日(水) アロマ講座

7月4日(水) 産後エクササイズ

7月18日(水) 離乳食と調味料の話

8月1日(水) ママカフェ「子育て座談会」